

週報

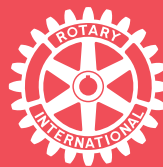
人類に奉仕するロータリー
“Rotary Serving Humanity”

THE ROTARY CLUB OF FUNABASHI – EAST

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか
どうか



No. 1893・1894・1895 合併号 2016年11月3日発行

第1893回例会 2016.10.13 曇り 司会 水庫会員

ロータリーソング 「我等の生業」

◎本日の出席状況

出席：32名(30名)中 21名 70.00%

欠席：相澤・橋岡・大原・長野・斉藤(守)・伊東・織戸・鈴木(恭)・守屋・(武市・柴田)各会員

◎ビジター 船橋RC 加登 章冶様

◎メイクアップ 10 / 13分 橋岡～10 / 11～福岡行橋RC

会長挨拶 佐々木会長

皆さんこんにちは、来週10月20日(木)～21日(金)はいよいよ40周年記念事業の気仙沼支援旅行です。若い会員の方も多く参加され大変うれしいです。このように奉仕活動が行われることを、見て実感していただきたいと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

幹事報告 遠田幹事

1. 例会臨時変更のお知らせ

鎌ヶ谷RC：10月27日(木)の例会は夜間例会のため変更します

場所：三角屋 時間：18：00～ 電話：047－388－2215

2. 2017～18年度地区委員会 委員の推薦依頼が来ております。

※次年度は本年度の委員会をすべて継承します。 締切：11月11日迄

3. 平成28年度：船橋市市政功労並びに教育功労賞式典において「環境教育促進のための寄付」として表彰されます。

日 時：11月1日(火) 受付：13：00 開式：14：00

場 所：船橋市役所 11階大会議室

出 席：会長

4. 第2分区：ロータリー情報研修会のお知らせ

日 時：10月15日（土） 場所：クロス・ウエーブ船橋3F研修室

参加者：佐々木会長・遠田幹事・藤井情報副委員・草野・鈴木隆男・中村・鯨井入会5年未満の会員・岡田ガバナー補佐・鈴木恭浩ガバナー補佐幹事

※ホストクラブなので、13時に集合をお願いします。

5. 気仙沼支援・SOSシート贈呈式例会について（移動例会）

日 時：10月20日（木）～21日（金）

集 合：東京駅 7:56発 はやぶさ101号に乗車ください。遅刻の無いよう。

※本日集金と新幹線のキップを各自にお渡しします。

※行程表は各自に配布済みです。

参加者：相澤・藤井・藤代・平山・草野・鯨井・松本・長野・水庫・中村・大原・岡田
大家・佐々木・遠田・鈴木隆男・斉藤英明・山崎・輪湖 19名

◎各委員会報告

40周年記念事業委員会・ガバナー補佐報告・雑誌広報委員会

◎本日の卓話 会員スピーチ

「9月・10月誕生日等」



- ・中村さん、お子様誕生おめでとうございます。少子化の歯止めのためどんどん子作りしてください。お手伝いはできませんが。 草野 宏隆
- ・皆さんいろいろありがとうございました。 斉藤 英明
- ・中村さんお子様誕生おめでとうございます。 瀧 照正
- ・中村会員へ、みさきちゃん誕生おめでとうございます。子育て楽しんでください。 山崎 新一
- ・無事、出て良かった。おめでとう！中村君これから大変ですね。
- ・中村会員。娘さんお誕生おめでとうございます。日本の出生率をあげ偉いです。 鈴木 隆男
- ・中村会員、お子様ご誕生おめでとうございます。男の子のことはなんでも聞いてください。3人男子の父です。妻を紹介しますので！！ 鯨井 祐介
- ・大原会員に続いて中村会員、娘さん誕生おめでとうございます。可愛くてメロメロでしょうね！遠田 毅
- ・10月9日、無事に女の子が生まれました。10月15日の分区の情報研修会、妻の退院と重なってしまい欠席します。申し訳ございません。 中村 和一
- ・「希望の風奨学金」寄付、山口会員2回目ですね。受験生の子を持つ親としては他人事ではありません。ありがたいことです。 山崎 新一
- ・途中退席で申し訳ございません。急に秋めいてしまいました。実りおおき季節を楽しみましょう。 三浦 時子
- ・いよいよ来週は気仙沼支援SOSシート贈呈式例会です。東京駅各自乗車です。SOSにならないよう十分余裕をもってお出かけください。 遠田 毅

- ・気仙沼に行かれる皆さん。朝早く大変だとおもいますが、よろしくお願ひいたします。一緒行けず残念ですが、お土産話楽しみにしております。 山本 宏子
- ・私こと、9月23日で満70歳、古希になりました。嬉しさと体力低下、記憶力低下に対応してます。ガバナー補佐として後〇ヶ月です。 岡田 敏男
- ・15日、情報研修会、当クラブはホストですので準備のため午後1時までにはクロス・ウエーブ3Fに来てください。必ず全員来てください、補佐のためにも。 岡田 敏男

今週のニコニコBOX

10月13日 15,000円

累計 316,000円

次回予定 10 / 20 ~ 10 / 21 気仙沼南 RC と合同例会「SOS シート贈呈式」

第2分区ロータリー情報研修会

日時：10月15日（土）13：30～16：30

場所：クロス・ウエーブ船橋 大研修室

**報 告**

第2分区 ガバナー補佐 岡田敏男

青木ガバナー方針による「分区毎のロータリー情報研修会」を、平成28年10月15日（土）13時30分から16時30分まで、船橋クロスウエーブにて、地区からは、地区管理運営統括委員長 斎藤博昭様、RLI小委員会・副委員長 金子 公久様他5名、第2分区6クラブから、会長、幹事、研修リーダー、情報委員長、入会5年未満会員等36名（第2分区7月1日会員数167名）、計43名会員参加で盛大に開催できました。

土曜日の午後で、何かと多忙の中、出席予定者のほぼ全員が参加されて、途中で帰る会員もなく、グループディスカッション35分を、2回、グループ分けて行い、地区からの応援もあり、ロータリー入会して良かったこと等、ロータリー活動のあり方等真摯な議論が、継続されて、3時間が、短い感じられる研修会でした。今後の留意、反省事項としては、肝心の入会5年未満会員が、少なく、今後参加者を増やす方策が必要であること、グループディスカッションのテーマについては、事前に案内すべきでないかです。

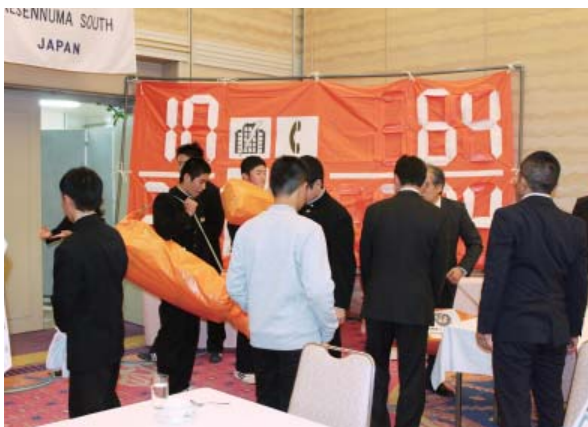
鈴木補佐幹事、西川事務局ほか、地区の諸岡研修副委員長には、事前準備等で大変お世話様でした。

第 1894 回例会 2016.10.20 晴

気仙沼市支援 SOS シート贈呈式 気仙沼南 RC との合同例会



気仙沼南 RC ・船橋東 RC 合同写真



SOS シートの取り扱い説明



気仙沼市の学校生徒に藤代委員長より贈呈



気仙沼市長表敬訪問



岡田ガバナー補佐挨拶

◎本日の出席状況

出席：32名（29名）中 19名 65.52%

欠席：橋岡・伊東・守屋・織戸・斉藤（守）・鈴木（恭）・瀧・度会・山本・三浦・（武市・山口・柴田）

各会員

◎メイクアップ

橋岡～10／7～福岡県・豊川西 RC 鈴木（恭）～理事会

災害時施設状況伝達横断幕：SOS シート贈呈式

10月20日（木）12：30より気仙沼南 RC 会場（気仙沼プラザホテル）にて、気仙沼南 RC と船橋東 RC 合同例会終了後、気仙沼市内中学校8校（鹿折中学校・松岩中学校・階上中学校・大島中学校・条南中学校・津谷中学校・大谷中学校・唐桑中学校）校長及び教頭・児童の計18名、気仙沼教育委員会教育長・学校教育課長・学校教育課副参事の出席のもと SOS シートの贈呈式が行われました。

式次第

- 開会： 1 挨拶 気仙沼市教育委員会教育長 齋藤 益男
気仙沼南ロータリークラブ会長 阿部 完治
船橋東ロータリークラブ会長 佐々木光博
- 2 学校関係者紹介
- 3 SOS シート贈呈式 各学校へ
- 4 SOS シートの使用説明 気仙沼南ロータリークラブ 成田 徳雄
- 5 生徒代表の言葉 気仙沼市立階上中学校 菊田 和美
- 6 閉会の言葉

閉式： 閉式後記念撮影

18：30からはホテル観洋にて両クラブ会員の懇親会。 宿泊：ホテル観洋

気仙沼市長表敬訪問：10月21日（金）10：00～

場 所：気仙沼市役所 2 Fにて、菅原気仙沼市長に面会

（気仙沼南 RC・船橋東 RC：岡田・佐々木・遠田・大家・水庫・斉藤（英）会員）

※表敬訪問組とゴルフ組に分かれそれぞれ帰京



気仙沼支援報告 岡田G補佐



米山寄付功労者

第 1895 回例会 2016.10.27 晴れ 司会 水庫会員
 ロータリーソング 「手に手つないで」

◎本日の出席状況

出席：32 名 (29 名) 中 23 名 71.88%

欠席：相澤・橋岡・藤代・平山・守屋・長野・斉藤 (守)・瀧・輪湖 (武市・山口・柴田) 各会員

◎メイクアップ

10 / 27 ~ 相澤 ~ 地区研修会 橋岡 ~ 10 / 12 ~ 行橋みやこ RC

会長挨拶 佐々木会長

40 周年記念事業としての気仙沼へ SOS シートの贈呈の支援事業が終わりました。行かれた会員の皆様大変お疲れ様でした。詳しくはこれからのそれぞれの発表される事業報告をお聴きください。

幹事報告 遠田幹事

1. 11 月のロータリーレートは 1 ドル 102 円です。
2. 米山記念奨学会特別寄付について (送金：10 / 17)
 クラブより特別寄付補填金 5,000 円により
 - ・相澤会員：30 万円の寄付により 米山メジャードナー 46 回目
 - ・大原会員：10 万円の寄付により 米山功労 9 回目
 - ・鈴木 (恭) 会員：10 万円の寄付により 米山功労 3 回目
 - ・岡田会員：10 万円の寄付により 米山功労 3 回目
 - ・織戸会員：10 万円の寄付により 米山功労 5 回目 をそれぞれ取得されました。
 以上により今年度特別寄付金は 70 万円となりました。
 ※米山奨学会より以上の会員に、認証状が届いております。おめでとうございます。
3. 財団特別寄付について (送金：10 / 17)
 クラブより特別寄付補填金 4,000 円により
 - ・相澤会員：1000 ドル寄付により マルチプル 10 回、メジャードナー
 - ・佐々木会員：1,000 ドル寄付により マルチプル 2 回目

- ・山崎会員：1,000 ドル寄付により マルチプル 4 回目
- ・鈴木（隆）会員：1,000 ドル寄附により ポールハリスフェロー
- ・草野会員：1,000 ドル寄付により ポールハリスフェロー
- ・大家会員：1,000 ドル寄付により ベネファクター をそれぞれ取得されました。

以上により年次寄付 5,000 ドル 恒久寄附 1,000 ドルの寄付を行いました。

ご協力ありがとうございました。

※ 10 / 17 現在の取得一覧表をお配りいたします。ご確認ください。

4. メジャードナー顕彰午餐会のお知らせ

日 時：11月29日（日）

登 録：10：00～10：30

写真撮影：10：30～11：00

午 餐 会：11：15～14：00

場 所：ウエスティングナゴヤホテル 名古屋市西区桶の口町3番19号

登録料：8,000円 締切：10月27日（木）迄

該当者：相澤会員・山口会員

5. 第2分区会長幹事会第2回のお知らせ

日 時：12月1日（木） 場所：クロス・ウエーブ4F「パーティールーム」

時 間：15：00～16：30

※ 11月24日（木）に予定しておりましたが鎌ヶ谷 RC が日帰り親睦旅行のため変更されました。

佐々木会長・遠田幹事・ガバナー補佐・補佐幹事が出席されます。

6. 次週 11月3日（木）は祝日の休会です。第1例会は11月10日（木）になります。

11月の例会予定もお配りします。お役立てください。

◎各委員会報告

米山奨学会委員会 鈴木恭浩委員長より

気仙沼支援報告 岡田ガバナー補佐



本日の卓話

気仙沼 SOS シート贈呈式と気仙沼市長表敬訪問について

大 家 浩 明

船橋東ロータリークラブでは、平成28年6月にクラブ創立40周年を迎えます。

その記念事業として平成28年10月20日（木）に「災害時施設状況伝達横断幕 SOS シート贈呈式」を実施し、翌21日（金）に「気仙沼市菅原茂市長の表敬訪問」を行って参りました（なお、以下の報告内容はメモによるものですので、内容が不正確・不十分なことはご容赦下さい）。

今回の参加者は、岡田第2分区ガバナー補佐・佐々木会長・遠田幹事・藤代40周年記念事業実行委員長・相澤・藤井・平山・草野・鯨井・松本・長野・中村・水庫・大原・大家・齋藤（英明）・鈴木（隆男）・山崎・輪湖の総勢19名でした。

当日朝7時56分発の東京駅で東北新幹線はやぶさ号に乗車し、午前10時50分に一の関駅に到着し、駅前レンタカー4台に分乗して、気仙沼プラザホテルに午前11時50分頃に到着しました。

同ホテルでは、気仙沼南クラブの志和会長、佐藤幹事他多数の会員のお出迎えがあり、例会場に進みました。

1 合同例会

例会場には、当クラブの面々と気仙沼クラブの面々、また寄贈式に出席予定の気仙沼市教育委員会の関係者や鹿折・松岩・階上・大島・条南・津谷・大谷各中学校7校、唐桑小学校の校長・教頭と学生・児童も一所にご当地ご自慢のカジキフライのカレーライスを頂きました。美味でした。

その後、合同例会を実施されました。気仙沼南クラブの志和会長から「久しぶりの合同例会です。このあとSOSシートの贈呈式があります。このシートは、医師でもある当クラブの成田会員が先日の大震災時のときに孤立した避難者の必要な情報を遠方から上空からでも確認できるように創意工夫して作成されたシートです。

船橋東クラブのご理解とご協力で、共同事業として実現されました。船橋東クラブの皆さんにご感謝申し上げますとともに、気仙沼市内の避難先に指定されている各学校では避難訓練や防災訓練のときに使用して万々に備えましょう」とあいさつをされました。

当クラブの佐々木会長も「このSOSシートは使われない方がよいものです。しかし、万一の大台風や災害時に備えて活用できるように訓練はしておいて下さい。気仙沼市の将来を背負って立つ皆さんによく聞いておいてもらいたい」とあいさつしました。

2 SOSシート贈呈式

午後1時から同じ場所にて、気仙沼市の学校教育課の進行で「災害時施設状況伝達横断幕SOSシート贈呈式」が行われました。

(1) あいさつ

まず、気仙沼市の齋藤益男教育長から

「これから船橋東ロータリークラブからのSOSシートの贈呈式を行います。気仙沼南ロータリークラブのご仲介により、SOSシートが市内8校の小中学校に寄贈されます。気仙沼市は平成23年3月11日にマグニチュード9、震度6弱の大地震に襲われました。

その後、大津波や大規模火災が発生し、家族を、学校を、職場を、多くの仲間を奪われました。震災後、復興に向けて国内国外から物心両面のご支援を賜り、心から感謝しております。そして、恩返しをしたい。元気であること、立ち直ることが大事だと思います。今回の大震災で防災教育の重要性を発信してゆきたいと思っています。

SOSシートは、人命救助に必要な最優先・最重要な情報を伝達するものです。学校や地域に広げて活用してゆきたいと思っています。これからも現状を忘れず、防災教育を充実させて参ります」との力強いご挨拶がありました。

次に、気仙沼南ロータリークラブの阿部完治絆委員長が

「船橋東ロータリークラブの皆さん、遠いところからお越し頂きありがとうございます。また、久しぶりにお会いできて嬉しく思っています。

本日は、気仙沼市の教育長、校長、教頭、生徒をお迎えしてSOSシートを贈呈できることを嬉しく思っています。『災害は忘れた頃にやってくる』といいますが、このSOSシートを使うことがないのが一番です。

しかしながら、このシートを忘れると使えないことになります。そのためには1年に一度は出してみる。整備してみることが大事だと思います。『学校にSOSシートがあるんだ』ということを忘れないで下さい。本日は本当にありがとうございました」

とあいさつされました。

その後、岡田敏男第2分区ガバナー補佐が

「こんにちは。私たちは千葉県の船橋市から来ました。気仙沼市は人口6万2000人ですが、船橋市は

人口 62 万人の都市です。千葉市に次ぐ 2 番目の市になります。

私は千葉県のロータリークラブの内、千葉県内の船橋市、鎌ヶ谷市で構成される第 2 分区の今年度の責任者を務めています。船橋市というと『らぽーと』というショッピングセンターや、アンデルセン公園などがありますが、東京の近くであり目立ちません。

船橋東クラブでは、35 周年記念事業として 5 年前に鹿折小学校に演台を寄贈しました。40 周年記念事業でも気仙沼市を支援することになりました。この SOS シートを市内の 8 校の小中学校に寄贈しますが、全校で合計 1050 名の生徒さんがいます。SOS シートは地区補助金も利用して合計 80 万円の資金を準備しました。

東日本大震災のような大きな震災が何時あるか分かりませんが、年に一度は訓練をして、準備してもらいたいと思います。明日は、気仙沼市長に表敬訪問します。気仙沼南ロータリークラブの皆さん、気仙沼市教育委員会の皆さん、ご協力に感謝申し上げます。」

とあいさつしました。

最後に、藤代 40 周年記念事業実行委員長が

「当クラブの 40 周年記念事業として気仙沼市の小中学校に SOS シートを寄贈させていただきます。

5 年前の 35 周年記念事業では鹿折小学校の体育館に演台一式を寄贈しました。

この気仙沼市には何回か訪問しておりますが、今回、気仙沼南クラブに『何か協力できることはないか』と尋ねたところ、この SOS シートのことを伺いました。

SOS シートは使われないのが良いのですが、いざというときに使えないのも困ります。是非とも、防災教育で使い方を訓練してもらいたいと思います。先日、船橋市にも SOS シートを寄贈しました。万事に備えてもらいたいと思います。ありがとうございました。」

とあいさつしました。

(2) SOS シートの贈呈

その後、藤代 40 周年記念事業実行委員長から各学校の生徒さん達にそれぞれ SOS シートを贈呈しました。

(3) SOS シートの使い方

気仙沼南ロータリークラブの副会長で成田徳雄医師から開発に携われた SOS シートの使用方法が説明されました。

「大震災のとき、気仙沼市の中では孤立化して、情報が全く伝わらない避難施設が多数ありました。そこで、この SOS シートを開発しました。子供達には、防災訓練時に、この SOS シートでトレーニングして訓練してもらいたいと思います。

震災が発生して 3 時間はじぶん一人の力で生き延びるしかありません。遠くへ、高く逃げる他ありません。そして、学校が避難場所に指定されています。

このような避難時に電話も通じない、道路も寸断され、孤立したときに外へのアピールを行うのが、この SOS シートです。前回の震災時に避難施設で岩手の平泉でも『SOS』と掲げたところがありましたが、『情報』提供がありませんでした。

この SOS シートで毎日情報を更新してもらい、水・食料・薬剤等の必要な情報を絵文字にしてあります。救助する側に収用者数。傷病数などの最低限度の数字を知らせるものです。数字は生地をめくるだけで 0～9 まで表すことができます。是非とも子供達に覚えてもらって伝えていてもらいたいと思います」

(4) 生徒代表の言葉

生徒を代表して、SOS シートの贈呈を受けた階上中学校の3年生の菊田和奏（わかな）さんが、お礼の言葉が述べられました。

「階上中学校に SOS シートをご寄贈いただきありがとうございました。階上中学校は、大震災のときに避難場所になりましたが、停電になり情報の収集も発信もできませんでした。SOS シートは情報発信のアイテムになります。私たちの階上中学校は地域の重要な避難施設になります。中学校の一人一人が意識を高く持ち、防災の在り方を考えてゆきたいと思います」

以上をもって、災害時施設状況伝達横断幕（SOS シート）の贈呈式が終了しました。

* 気仙沼市長表敬訪問

平成 28 年 10 月 21 日（金）午前 10 時に、気仙沼南クラブのご紹介で、当クラブの岡田第 2 分区ガバナー 補佐・佐々木会長・遠田幹事・水庫・齋藤（英明）・大家の 6 名で菅原茂気仙沼市長を表敬訪問しました。気仙沼南クラブの志和会長他 5 名の方々にも同席いただきました

1 あいさつ

佐々木会長から「昨日、8 校の小中学校に SOS シートを寄贈しました。子供達の目の光を見て、いよいよ復興が進んでゆくという思いを新たにしました。市長さんとしては二度とこのシートは使いたくないと思われるかも知れませんが、今後は訓練で実践してもらいたいと思います。関東でも活用したいと思います」とのあいさつがありました。

2 SOS シートの使用方法

その後、気仙沼東クラブの成田副会長から SOS シートのレプリカを示しながら使い方が説明されました。そして、「この間、3 回のヘリコプターによる空撮で SOS シートの情報確認を行ったが、今後はドローンを使って、空撮実験を行いたい」とのお話がありました。菅原市長は、「早速 11 月 5 日の防災の日に津谷小学校の防災訓練時に SOS シート訓練を行いたい」と述べられていました。

3 懇談

その後は、菅原市長と当クラブ、気仙沼南クラブとの懇談になりました。

(1) 震災時と情報

菅原市長：震災では通信が途絶えます。大規模震災の確率はよく分からない。今泉では、孤立化はしたが生きていることは分かっていました。通信が途絶えると生きているかどうか分かりません。避難所に同じパターンはないのです。

岡田補佐：船橋東クラブでは、5 年前に鹿折小学校に演台を寄贈しました。

(2) 復興状況

菅原市長：震災から 5 年 7 ヶ月を経過して 910 地区の内、896 地区で復興が進んでいます。公営住宅も 60% 台です。今日も完成式もあります。住宅再建はこの 1 年間で目処が立つともいます。実際の復興は平成 32 年頃までかかる予定です。海の防潮堤についても目処が立っています。

しかし、実は河川の橋の掛け替えが問題です。津波が河川を遡上しましたが、架かっていた橋は全て水没しました。そのため、水没した橋は全て高いところに掛け替えをしなければなりません。橋を掛け替えるためには、仮設の橋をまず建てて、その上で橋を建てることになります。高い橋を立てるためには、道路も高くしなければなりません。架橋工事はこの先もずっと続くと思います。

(3) 街の活性化

菅原市長：気仙沼市の活気をどうやって取り戻すかは大きな問題です。人口は震災前は7万人を超えていましたが、現在は6万3000人くらいです。これから人口は減り続けますので、この人口減少を抑えて、来る人を増やすしかありません。現状は、1日当たり3人死亡し、1名生まれるという状態です。自然に1年当たり、600名減少することになります。

気仙沼市の場合、条件付きで単純労働者を受け入れています。湾岸部に居住施設がありません。すべて津波では流されたからです。しかし、海は外国人が頼りです。湾岸の水産加工施設では、技能実習生が頼りですが、この居住施設がないと受け入れることも不可能です。

被災地の場合、家や人については対応できますが、工場を直しても人がいないと立ち直れません。宿舎の補助については、国の補助はありません。しかし、県から2000万円を限度に1/2まで、市からは1000万円を限度に1/4まで補助を行っています。

個人の資産に市が補助するのはどうかという議論もありますが、利子補助では追いつかないのでこのような体勢を取っています。

また、商店街の再生も大きな問題です。個人の商店の経営者は高齢者が多く撤退される方も多くいます。また、商店街の中にも被災された方、そうでない方もいらっしゃいます。カバーの範囲を広げてゆかないとやはり立ちゆかないことになります。

産業発展のための層が薄い。その中で外国人をどのように迎えるか、日本人のUターンをどのように図るかも課題と思っています。

佐々木会長：外国人というよりも、一所に働いてくれる仲間と考えてはどうでしょうか。

菅原市長：実習生にその問題はありません。震災前は中国人実習生が多かったのですが、震災後はインドネシア人が増えています。しかも、高校で日本語学習を受けており、素直に仕事をしてくれます。1年間の船に乗っても喧嘩もありません。人の問題は難しく人工知能やロボットでもそう簡単には解決しません。

このように菅原市長から震災後の気仙沼市の復興状況、漁業、商店界のお話を伺いましたが、ここで残念ながら30分の時間切れとなりました。

気仙沼市の1日も早い復興を祈念し、船橋東ローラークラブにできることは何か。小生にできることは何かを考えながら船橋への帰途につきました。



- 10/20 ・10/21「気仙沼支援事業」大変ご苦労様でした。地区の「いやな誤解は責任もって対応できます。私の首がかかっております。 岡田 敏男
- 10月15日、「第2分区情報研修会」無事終了、事務局西川様、地区諸岡副委員長とも協力くださりありがとうございました。 岡田 敏男
- 人のためになる事業を進めてくださり、誇らしい気持ちです。因みに今日の鯛のおかしらはどこを食べればいいのか悩みました。 山本 宏子
- 40周年記念事業 SOS シート贈呈式参加の皆様ご苦労様でした。好天に恵まれ大変快適なドライブで無事合同例会催行で来良かったです。 遠田 毅

- ・気仙沼 SOSO シート贈呈式ご出席の皆様、大変お疲れ様でした。藤代 40 周年記念事業実行委員長・岡田
ガバナー補佐・佐々木会長他会員の皆様今までのご苦勞がむくわれる、素晴らしい奉仕活動です。事務局
西川 典子
- ・先日の気仙沼 SOS シート贈呈式出席の皆様疲れ様でした。草野 宏隆
- ・気仙沼に行かれたメンバーの方々、大変お疲れ様でした。仕事の都合上行けなくてすいませんでした。
織戸 豊
- ・気仙沼お疲れさまでした。三浦 時子
- ・気仙沼訪問の皆様お疲れさまでした。会議のためお先に失礼させていただきます。鈴木隆男
- ・岡田会員に織戸会員の本をお買い上げいただきました。中村 和一
- ・いつもご協力ありがとうございます。佐々木光博
- ・山崎さん、おめでとうございます。今後ともやさしくご指導よろしく願いいたします。鯨井 祐介
- ・藤井・相澤・草野会員、気仙沼では楽しい一席をありがとうございました。お陰様で御土産代がタッグリ
フカヒレに化けました。遠田 毅
- ・6日にはお忙しい中当社の「蔵 828」のレセプションおいでくださりありがとうございました。織戸 豊
- ・織戸 豊先生 ありがとう。斉藤 英明
- ・織戸会員、新店オープンおめでとうございます。本を読んで勉強させていただきます。中村 和一
- ・織戸さんご出版おめでとうございます。同じサービス行として参考にさせていただきます。小生も出版し
たいな～。大家 浩明
- ・やっと「りん」19号が出版されました。20号は来年の40周年にあわせて記念号になりますので、全員
の方に原稿をお願いします。10号よろしくお読みください。藤井 仁毅
- ・山崎さん、10月27日のリアルバースデーおめでとうございます。大原 俊弘

今週のニコニコ BOX

10月27日 20,000円

累計 336,000円

次回予定

会員スピーチ・米山奨学生スピーチ

11月のプログラム

11月3日(祝) 祝日休会(文化の日)
10日(木)
17日(木)
24日(木) 第3回ガバナー補佐訪問
第2分区会長幹事会

週報今週の担当 山崎・伊東

近隣クラブ例会日

月曜日 千葉クラブ (三井ガーデンホテル千葉)
火曜日 船橋クラブ (クロス・ウェーブ船橋)
船橋みなとクラブ (船橋グランドホテル)
八千代中央クラブ (ウィッシュトンホテル ユーカリ)
四街道クラブ (四街道ゴルフ倶楽部内)
水曜日 習志野クラブ (習志野商工会議所会館)
船橋南クラブ (船橋グランドホテル)
印西クラブ (柏屋)
東京城東クラブ (ロッテ会館)
木曜日 習志野中央クラブ (習志野商工会議所会館)
金曜日 船橋西クラブ (なべ三)
千葉南クラブ (オークラ千葉ホテル)
八千代クラブ (公園都市プラザ内 レストラン・パツノビータ)
浦安クラブ (東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート)